

PROSCUT

Quality Cut For Professionals

PCM-15N

操作マニュアル

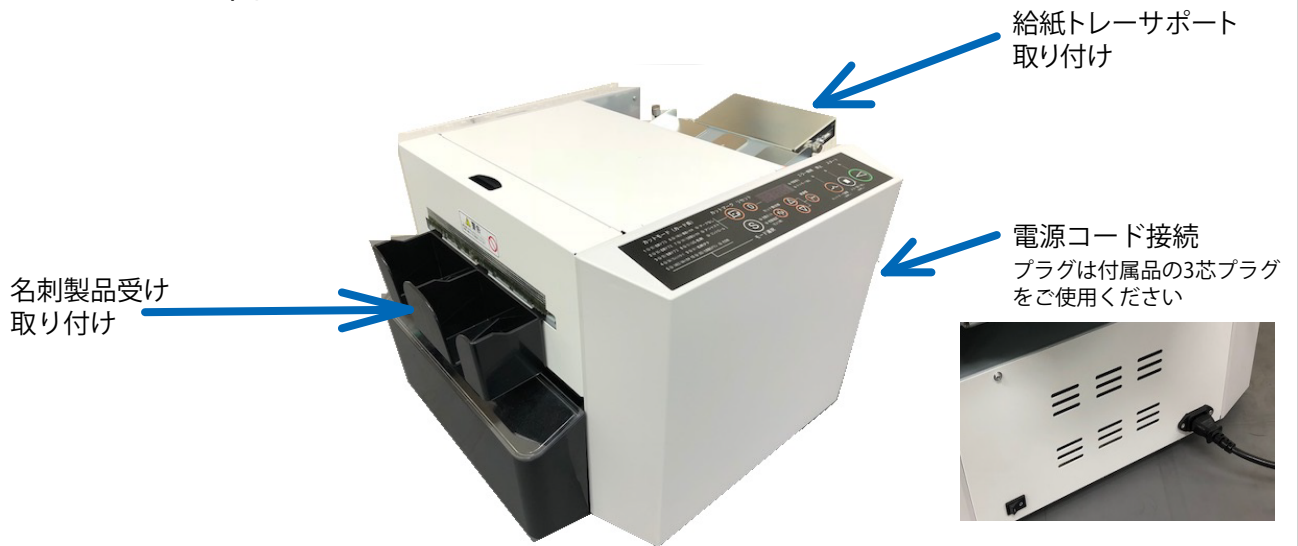
名刺カット編



Inter-Techno Co.,Ltd.

1

セッティング確認

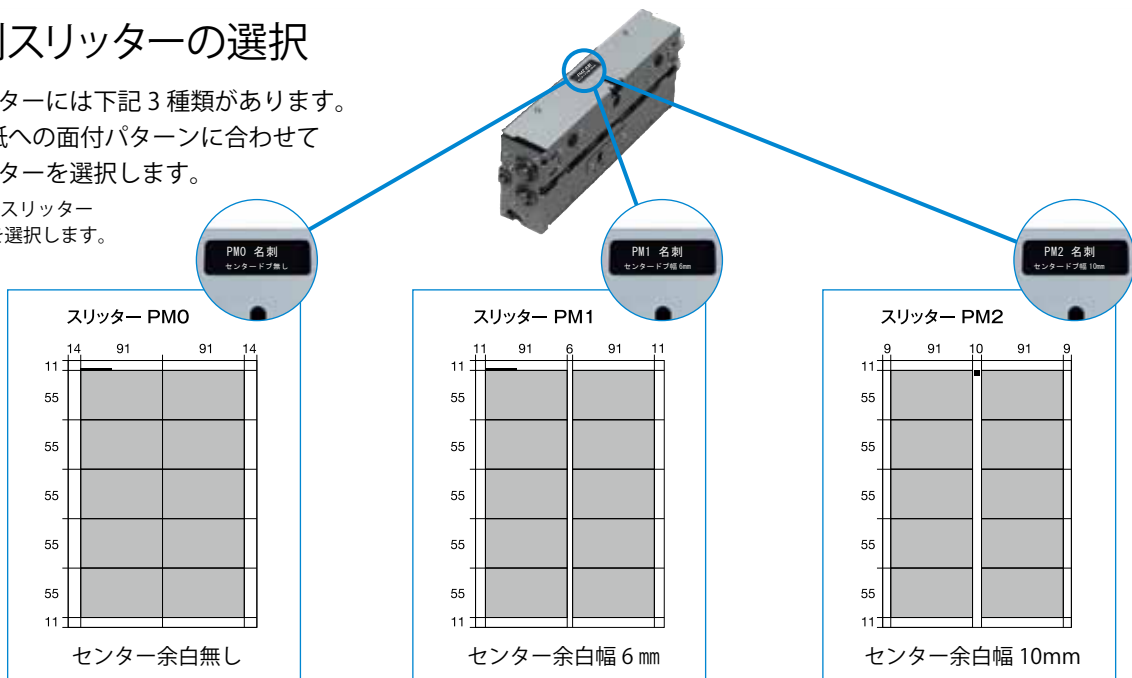


2

名刺スリッターの選択

スリッターには下記3種類があります。
A4台紙への面付パターンに合わせて
スリッターを選択します。

※通常はスリッター
PM2を選択します。

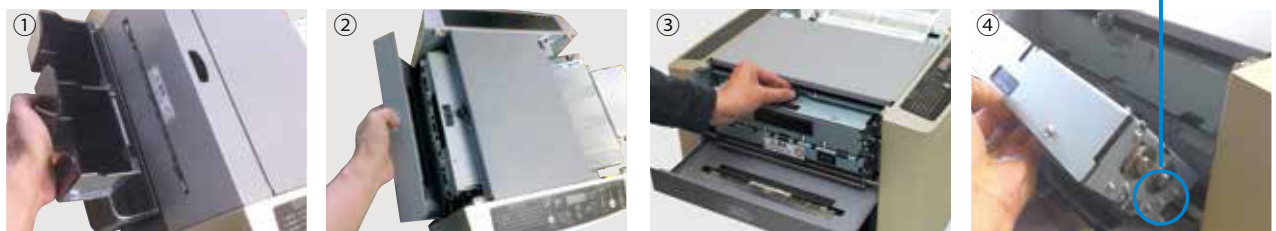


3

スリッターの交換

- ①名刺製品受を取り外します
- ②本体左側のスリッターカバーを開きます
- ③黒色のスリッター固定ネジを緩め、セットされているスリッターを取り外します。
- ④使用する名刺スリッターをセットし、固定ネジをしっかりと締めます。
- ⑤スリッターカバーを閉じます。
- ⑥名刺製品受を取付けます。

スリッター下部の切り欠きを、
スリッター基準シャフトに浮きや
スキマがないように差し込む



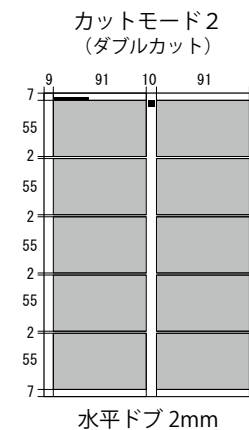
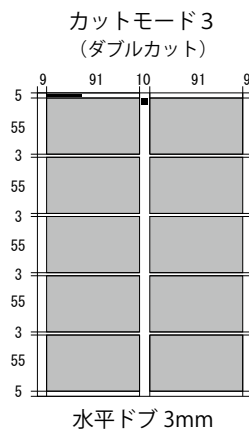
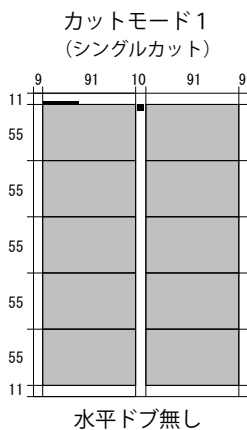
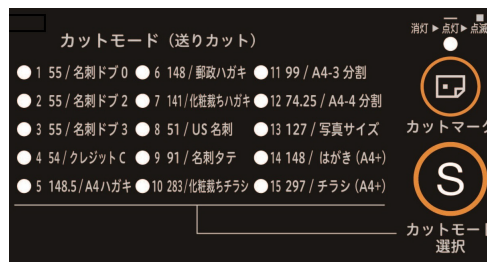
4 カットモードの選択

カットモードとは

カード(名刺の 55 mm短辺)とカードの間に余白を入れながらカットする設定のことです。

カットモード選択ボタンを押してカットモードを選択します。

- 名刺デザインが白色(単色背景)の場合 → **モード1(シングルカット)**を選択
- 名刺デザインが異色の場合 → **モード3(ダブルカット)**を選択



(注)モード2(ダブルカット)はレーザープリンターの印刷不可領域で名刺デザインが欠ける場合の緊急避難モードです。基本的には使用しないでください。

※面付図はスリッターが PM2 の場合のものです。

5 カットマーク機能

カットマーク機能とは

プリントズレ(紙送方向)をカッター側で1枚1枚自動補正カットする機能です。

- スリッターPM0、PM1面付 使用マーク → **カットマークボタン1回押し ランプ点灯**
- スリッターPM2面付 使用マーク → **カットマークボタン2回押し ランプ点滅**

<カットマーク機能を使用しない場合>

- カットマークランプ → 消灯 でカット可能です。プリントズレはマニュアル微調機能で調整します。



カットマークには2種類のマークがあります。

- マークは用紙先端に近いので、印刷不可領域に入り欠けることがあります。PM2 レイアウトを選択し、 マークを使用することをおすすめします。

※カットマークの位置、マニュアル微調機能については取扱説明書を参照ください。

6 台紙セット

- ①給紙セットレバーを下げて「RELEASE」位置にします。
- ②用紙をセットし、給紙ガイドで台紙をはさみ込みます。
- ③給紙トレイ左右調整ダイヤルを回してセンタートンプをLEDビームセンサーゲージの光線の真ん中に合わせてプリント左右ズレを調整。
- ④給紙セットレバーを上げて「SET」位置にしてセット完了です。



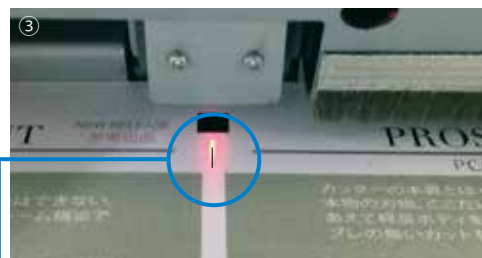
給紙ガイド



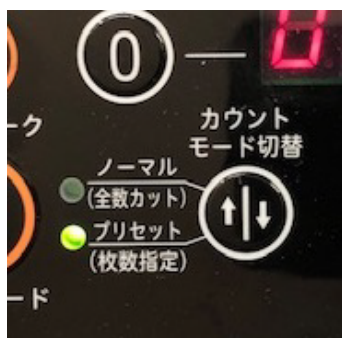
左右調整ダイヤル



給紙トレイ全体が左右に可動



7 カット枚数指定



- ①カウントモード切替ボタンを押してプリセットのランプを点灯させます。



- ②△▽ボタンを押してカットする名刺の枚数をセットします。10の倍数で表示されます。
※出来上がる名刺の枚数でA4台紙の枚数ではありません。

8 カットスタート

- ①スタートボタンを押すとカットスタートします。
- ②名刺製品受に名刺が排出されます。

